

令和6年度公営企業会計決算の概要

- 電気事業は料金収入減となったものの2年連続黒字
- 水道事業は4年連続の黒字
- 工業用水道事業は料金改定(R6.4～)に伴う料金収入増により3年ぶりの黒字
- 流域下水道事業は2年ぶりの黒字

1 電気事業

(1) 収益的収支

- 供給電力量は、対前年度比17.5%増の3,911万4千kWhとなりました。
- 収入は、売電単価が下がったため対前年度比17.1%減の5億25百万円、うち料金収入は対前年度比17.1%減の5億20百万円となりました。
- 支出は、送配電費用に関する発電側課金の導入等により、対前年度比8.6%増の3億85百万円となりました。
- この結果、収支差引は1億40百万円の純利益となりました。

(単位：千kWh、百万円)

区 分	令和6年度 (決算)	令和5年度 (決算)	前年度比較	
			(R6-R5)	増減率
供給電力量	39,114	33,291	5,823	17.5%
収入 A	525	634	△ 109	△ 17.1%
うち料金収入	520	627	△ 107	△ 17.1%
支出 B	385	355	30	8.6%
差引 A-B	140	279	△ 139	—

※消費税及び地方消費税を控除した額である。

(2) 資本的収支

- 資本的収支は、収入は0円、支出は24百万円となり、収支差引不足額は24百万円となりました。
- この収支差引不足額は、損益勘定留保資金等（現金支出を伴わない減価償却費など）で補填しました。

(単位：百万円)

区 分	令和6年度 (決算)	令和5年度 (決算)	前年度比較	
			(R6-R5)	増減率
収入 C	0	0	0	—
支出 D	24	27	△ 3	△ 12.5%
うち建設改良費	0	0	0	0.0%
差引 C-D	△ 24	△ 27	3	—

※消費税及び地方消費税を含む額である。

2 水道事業

(1) 収益的収支

- 給水量は、対前年度比 0.4%減の 4,069 万 3 千立方メートルとなりました。
- 収入は、給水料金の減等により、対前年度比 0.4%減の 52 億 89 百万円、うち、料金収入は、対前年度比 0.3%減の 49 億 55 百万円となりました。
- 支出は、修繕費や委託料の増等により対前年度比 6.4%増の 46 億 22 百万円となりました。
- この結果、収支差引は 6 億 67 百万円の純利益となりました。

(単位：千 m^3 、百万円)

区 分	令和 6 年度 (決算)	令和 5 年度 (決算)	前年度比較	
			(R6-R5)	増減率
給水量	40,693	40,841	△ 148	△ 0.4%
収入 A	5,289	5,309	△ 20	△ 0.4%
うち料金収入	4,955	4,969	△ 14	△ 0.3%
支出 B	4,622	4,344	278	6.4%
差引 A-B	667	965	△ 298	—

※消費税及び地方消費税を控除した額である。

(2) 資本的収支

- 資本的収支は、収入は 8 億 54 百万円、支出は 32 億 28 百万円となり、収支差引不足額は 23 億 74 百万円となりました。
- この収支差引不足額は、損益勘定留保資金等（現金支出を伴わない減価償却費など）で補填しました。

(単位：百万円)

区 分	令和 6 年度 (決算)	令和 5 年度 (決算)	前年度比較	
			(R6-R5)	増減率
収入 C	854	775	79	10.3%
支出 D	3,228	2,914	314	10.8%
うち建設改良費	1,334	1,089	245	22.5%
差引 C-D	△ 2,374	△ 2,139	△ 235	—

※消費税及び地方消費税を含む額である。

(次頁あり)

3 工業用水道事業

(1) 収益的収支

- 有収水量は、対前年度比 1.2%減の 1,068 万 4 千立方メートルとなりました。
- 収入は、令和 6 年 4 月からの料金改定に伴う給水料金の増等により、対前年度比 7.1%増の 3 億 32 百万円、うち料金収入は、対前年度比 10.9%増の 2 億 89 百万円となりました。
- 支出は、修繕費の増等により、対前年度比 3.8%増の 3 億 22 百万円となりました。
- この結果、収支差引は 10 百万円の純利益となりました。

(単位：千 m³、百万円)

区 分	令和 6 年度 (決算)	令和 5 年度 (決算)	前年度比較	
			(R6-R5)	増減率
有収水量	10,684	10,810	△ 126	△ 1.2%
収入 A	332	309	23	7.1%
うち料金収入	289	261	28	10.9%
支出 B	322	310	12	3.8%
差引 A－B	10	△ 1	11	—

※消費税及び地方消費税を控除した額である。

(2) 資本的収支

- 資本的収支は、収入は 73 百万円、支出は 1 億 60 百万円となり、収支差引不足額は 87 百万円となりました。
- この収支差引不足額は、損益勘定留保資金等（現金支出を伴わない減価償却費など）で補填しました。

(単位：百万円)

区 分	令和 6 年度 (決算)	令和 5 年度 (決算)	前年度比較	
			(R6-R5)	増減率
収入 C	73	78	△ 5	△ 7.0%
支出 D	160	169	△ 9	△ 5.5%
うち建設改良費	118	132	△ 14	△ 10.7%
差引 C－D	△ 87	△ 91	4	—

※消費税及び地方消費税を含む額である。

(次頁あり)

4 流域下水道事業

(1) 収益的収支

- 処理水量は、対前年度比 0.6%減の 1 億 1,092 万 4 千立方メートルとなりました。
- 収入は、長期前受金戻入や市町維持管理負担金の増等により対前年度比 4.9%増の 136 億 67 百万円となりました。
- 支出は、減価償却費や委託料の増等により対前年度比 3.8%増の 136 億 20 百万円となりました。
- この結果、収支差引は 47 百万円の純利益となりました。

(単位：千 m^3 、百万円)

区 分	令和 6 年度 (決算)	令和 5 年度 (決算)	前年度比較 (R6-R5)	
				増減率
処理水量	110,924	111,605	△ 681	△ 0.6%
収入 A	13,667	13,028	639	4.9%
支出 B	13,620	13,122	498	3.8%
差引 A-B	47	△ 94	141	—

※消費税及び地方消費税を控除した額である。

(2) 資本的収支

- 資本的収支は、収入は 75 億 79 百万円、支出は 81 億 81 百万円となり、収支差引不足額は 6 億 2 百万円となりました。
- この収支差引不足額は、損益勘定留保資金等（現金支出を伴わない減価償却費など）で補填しました。

(単位：百万円)

区 分	令和 6 年度 (決算)	令和 5 年度 (決算)	前年度比較 (R6-R5)	
				増減率
収入 C	7,579	9,390	△ 1,811	△ 19.3%
支出 D	8,181	11,892	△ 3,711	△ 31.2%
うち建設改良費	4,881	8,798	△ 3,917	△ 44.5%
差引 C-D	△ 602	△ 2,502	1,900	—

※消費税及び地方消費税を含む額である。

【本報道発表に関するお問合せ】

建設交通部公営企業経営課 課長 西崎 吏 TEL 075-414-5465
課長補佐兼係長 石井 俊英 TEL 075-414-5211

